

# 令和8年度 予算の概要



《抜粋 ①》

予算規模 約 **241.1**億円**<施策目標>**

人口減少及び超高齢社会などの大きな課題に直面する中で、次世代を担う子どもをまんなかに、地域全体で子どもを育み、子育て支援や教育の充実を図るとともに、多世代が支え合い、障害の有無や性別にかかわらず、一人ひとりの生き方を尊重しながら、**誰一人取り残さない地域社会**を目指し、みんなが豊かに生きる地域を育みます。

**躍動****<施策の柱>**

- (1) 子育てにやさしいまちづくり
- (2) 子どもが育つ環境づくり
- (3) 誰もが住みやすい共生社会

## 子育てにやさしいまち実現プロジェクト

拡充

## 宇治の森ふれあい体験事業費

詳細  
P135

市内の公立保育所・幼稚園の4・5歳児を対象に、自然を活用した体験型学習を実施

- ・笠取緑の少年団と連携した里山遊び



拡充

## 子育てにやさしい商店等交流促進事業費

詳細  
P134

商店と地域の子育て世帯等の連携により、まち全体で子どもを見守る風土を育む

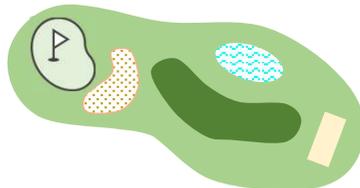
- ・木幡・御蔵山エリアでこどもや子育て世帯参加型のイベント等を実施



拡充

つなげる・ひろがる  
スポーツ振興事業費詳細  
P132  
P134

日清都カントリークラブと連携し、ディスクゴルフ体験会を実施



2



新規

こどもとお出かけ  
サポート補助金詳細  
P133

宇治市内の店舗等での子育て環境整備等に対し補助金を交付

- ・キッズコーナー・幼児用トイレ等の整備を支援
- ・京都府子育て応援サイト「まもっぷ」に掲載



# 就職・結婚から出産、子育てまで切れ目のないサポート体制の構築

10,754,375千円

参考  
P27

拡充

## 子育て支援医療費支給費

詳細  
P110

子どもの通院と入院にかかる保険診療の自己負担分のうち、一部負担金を除いた額を支給

- ・ 高校生年代の通院・入院を市独自で支援（令和8年9月診療分から）



	～小学生	中学生	高校生年代
入院	1医療機関 200円/月		<b>【拡充】市独自（※2）</b>
通院		市独自（※1）	

- ※1 中学生通院は1,500円/月を超える部分に府制度あり
- ※2 高校生年代は、18歳を迎えた後の最初の3月31日まで  
高校生年代の拡充は、令和8年9月診療分から適用

拡充

## 奨学金返還支援事業費

詳細  
P106

子育て世帯等の定住促進、経済的負担軽減のために、日本学生支援機構等の奨学金の返還に対する支援金を交付

- ・ 50人定員→60人定員



新規

## プレコンセプションケア推進事業費

詳細  
P108

適切な時期に、性や健康の情報を発信し、性別を問わず、正しい知識の蓄積や生活習慣の改善等を図る

- ・ 情報発信、講座等を開催



## 乳幼児期の教育・保育の充実

544,183千円

参考  
P30

拡充

## 心身障害児通園事業費

参考  
P195

発達に支援を要する子どもと家族をサポートするため、児童発達支援の機能強化を図る

- ・ 相談体制、関係機関の連携を強化



拡充

## こども誰でも通園事業費

参考  
P194

利用者の保護者面談等により、子育ての相談体制を強化するとともに、補助制度を拡充

- ・ 保護者面談、生活困窮家庭負担軽減の取組を支援



拡充

## 保育所施設整備費

参考  
P192

公立保育所の門扉にICカードによる電子錠を導入し、セキュリティを強化

- ・ 宇治・北木幡保育所  
(次年度以降、順次整備)

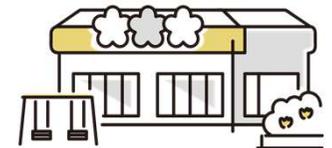


新規

## 児童厚生施設整備費補助金

参考  
P189

子どもが自ら選択できる自由な遊びの場である児童館施設の改修に対し補助



# 子どもの学びと居場所の創出

4,366,475千円

参考  
P30

## 新規 小学校給食費 負担軽減支援事業費

詳細  
P120

学校給食費の抜本的な負担軽減として、  
国（府）からの交付金を活用して小学校  
の給食費を支援

・1食あたり310円



## 新規 給食センター管理運営費

詳細  
P117

学校・家庭・地域が連携した  
食育の推進を図り、  
中学校給食を開始

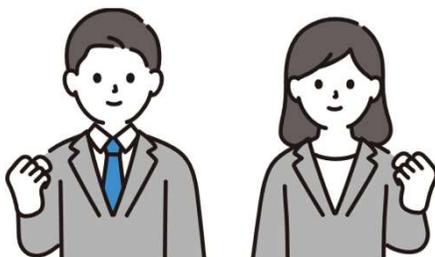


## 拡充 多様な学びの場創造事業費

詳細  
P121

インクルーシブ教育を全市展開し、障害の  
ある子ども一人ひとりに適切な支援や学び  
の場を保障

・通級担当者等の  
人材育成体制の  
構築と定着



## 拡充 不登校児童生徒支援事業費

詳細  
P123

「Ujiふれあい教室」において、不登校  
児童生徒の社会的自立に向けた支援を実施

・1日開設の実施  
・個別支援体制を充実

